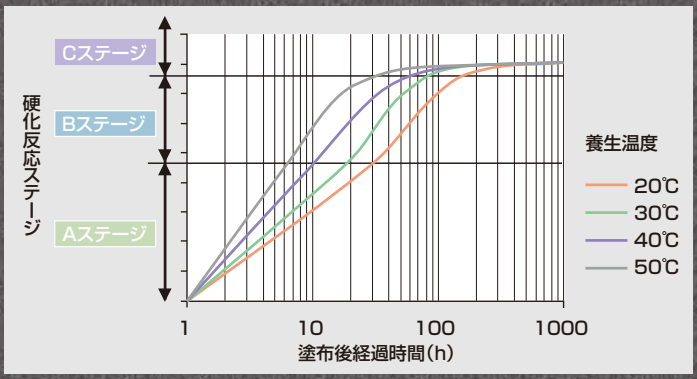
ハイパーSPの硬化特性

舗装の剥離や轍掘れを防ぐ

ハイパーSPは時間の経過とともに硬化反応が進み、塗布後の状態が液体（Aステージ）→半硬化（Bステージ）→硬化（Cステージ）へと変化します。
また、塗布後の養生温度が高いほど硬化反応が促進され、A·B·Cステージまでの進行時間が短くなります。

■硬化反応ステージ（A·B·C）と養生時間の関係